

新型インフルエンザ等実動訓練の概要

訓練の目的

県内での新型インフルエンザ等患者発生時において、患者対応に係る役割分担及び実施手順の確認を行う。

訓練日程等

- 訓練日時：平成27年3月4日（水） 15：30～16：40
- 訓練場所：上十三保健所、十和田市立中央病院
- 参加機関：上十三保健所、十和田市立中央病院、県保健衛生課

訓練想定

- 前提となる状況
 - ・ Y国で鳥インフルエンザA(H7N9)のヒトへの感染事例が増加。
 - ・ 2月6日、WHOが「国際的に懸念される公衆の保健上の緊急事態(PHEIC)に該当する」旨を公表。
⇒国は「新型インフルエンザ等感染症」と判断し、政府対策本部を設置。【→海外発生期】
 - ・ 2月20日、新型インフルエンザ感染患者（国内初発例）を確認。【→国内発生早期】
- 県内の状況
 - ・ 国内発生早期であるが、県内では感染患者が確認されていない。
 - ・ 3月4日、上十三保健所管内で疑い患者が発生

訓練内容 ※一部実施したとみなして行う

- 上十三保健所：受診勧奨、PPE着脱、検体搬送、症例調査等
- 十和田市立中央病院：PPE着脱、診察、検体採取、入院受入等
- 県保健衛生課：上十三保健所との連絡調整、国への報告等

新型インフルエンザ等実動訓練の概要

訓練のイメージ

※一部実施したとみなして行う。

